

## 平成27年5月の大阪森林便り

### 北米丸太が下落 — 4月積み対日価格 3か月連続で



北米産丸太の対日価格が3か月連続で下落しました。前月に比べ3.5%下がりました。中国で景気低迷により北米産丸太の需要が減少していることが背景です。

(2015年4月3日 日本経済新聞記事から抜粋)

### 南洋材丸太、横ばい — 3月対日価格 国内需要弱く



南洋材丸太の対日価格が横ばいです。マレーシアが違法伐採の取り締まりを強化したことで不足感が強まっていますが、日本国内の需要も弱いままです。

(2015年4月7日 日本経済新聞記事から抜粋)

### 国産合板、下げ一服 — 取引価格横ばい



国産合板の取引価格が、前月末から同値となっています。

2月中旬から3月下旬にかけて1割下がりましたが、それ以降は横ばいが続いています。

セイホクが4月出荷分から販売価格を4~5%引き上げると表明しました。

(2015年4月23日 日本経済新聞記事から抜粋)



### 今月の木の話

### 合板はなぜ奇数枚構成なのか？

合板は奇数枚の単板を互いに直交させて接着積層したものです。寸法安定性の確保のために、上か下かに単板を直交積層して奇数層にすれば、上下の表板・裏板で互いに狂いが打ち消されて、反りが生じにくくなります。

(日刊木材新聞社発行「今さら人には聞けない木のはなし」より抜粋)